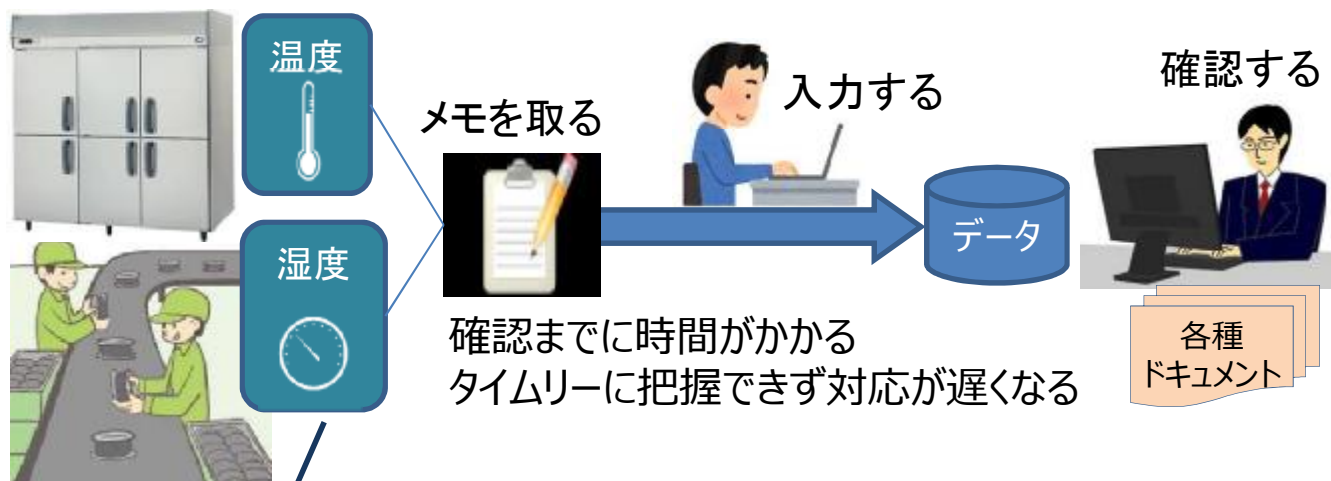
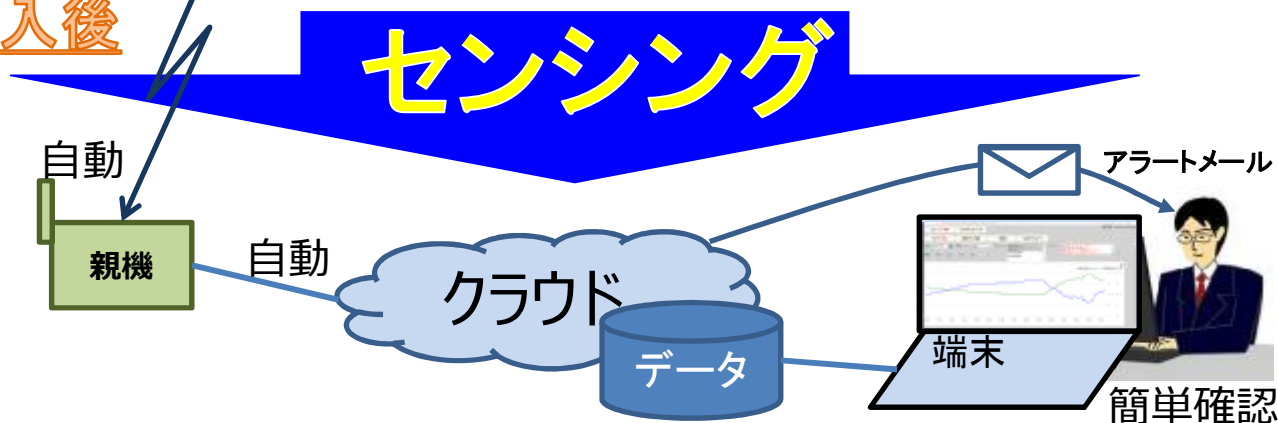


現状

工場内の環境、食品工場の冷蔵冷凍庫など温度・湿度などを維持するためには巡回しての計測が必要ですが、それには限界があります。



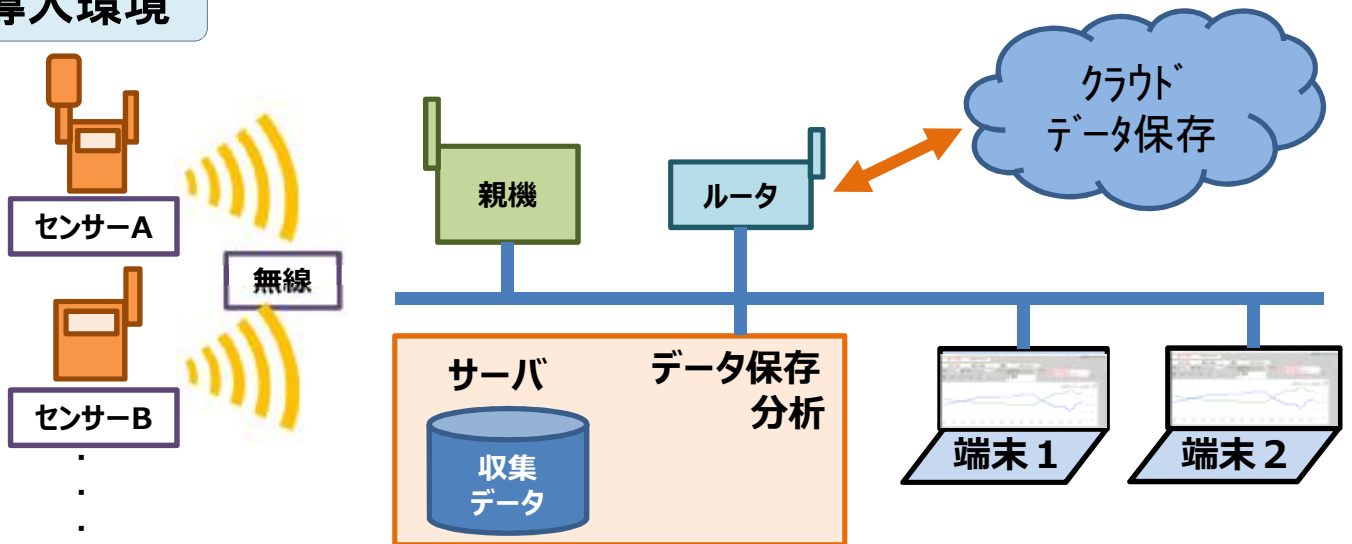
導入後



導入メリット

1. 工場内をスマホやPCで監視が可能となるため費用を抑えることができます。
2. 巡回しての記録や記録をPCへ登録するなどの手間をかけずに済みます。
3. 1台のセンサー子機+親機の最小構成で実現可能です。(順次追加可能)
4. 各種センサー(子機)と束ねて、クラウドでデータを管理できます。
5. 装置間は、全て無線通信のため配線工事が不要です。
(子機電池寿命:約4年)(子機の電源や通信ケーブル工事は不要です。)
6. 温度、湿度以外のセンサーも接続可能です。
(電流、Ph、CO、CO2、光量等)

導入環境



■特長:

- ①: 既設のクラウドを利用することで、早期導入(1ヶ月程度)可能
- ②: 収集データは見える化に加え、異常時通報や、空調システムの制御に活用可能

■機能

- ①: 収集データのグラフ表示
表示期間: 半日/日/週/月
データ収集間隔は標準で10分(設定変更可能)
複数のセンサー情報を同一グラフ上に表示可能
(センサー情報は5つまで表示可能)
閾値もグラフ内に表示可能(1センサー表示時のみ)
- ②: アラートの表示(グラフに画面に常時表示)
- ③: 設定アラートに対してメール送信可能
- ④: 日付設定でデータ抽出可能
- ⑤: データを表形式で表示可能

サービス導入・稼働までの流れ



費用項目

計測に必要な機器の販売及び測定データの管理、異常時の監視・通報サービスの提供

- ①センサー各種(温度以外にも数多くの種類あり)
- ②データ収集サーバ、PC、ネットワーク環境
- ③i-Brain(fMos)一式
- ④センサー等設定費用/工事費用
- ⑤通信費/保守費用

【お問い合わせ】



アイコムソフト株式会社
〒141-0022 品川区東五反田1-4-1
ハニー五反田第二ビル2階
03-6408-5720 iottokyo@icomsoft.co.jp
<https://www.icomsoft.co.jp/>